

新体制における事業運営方針

(2021年3月期～2023年3月期)

2020年2月21日

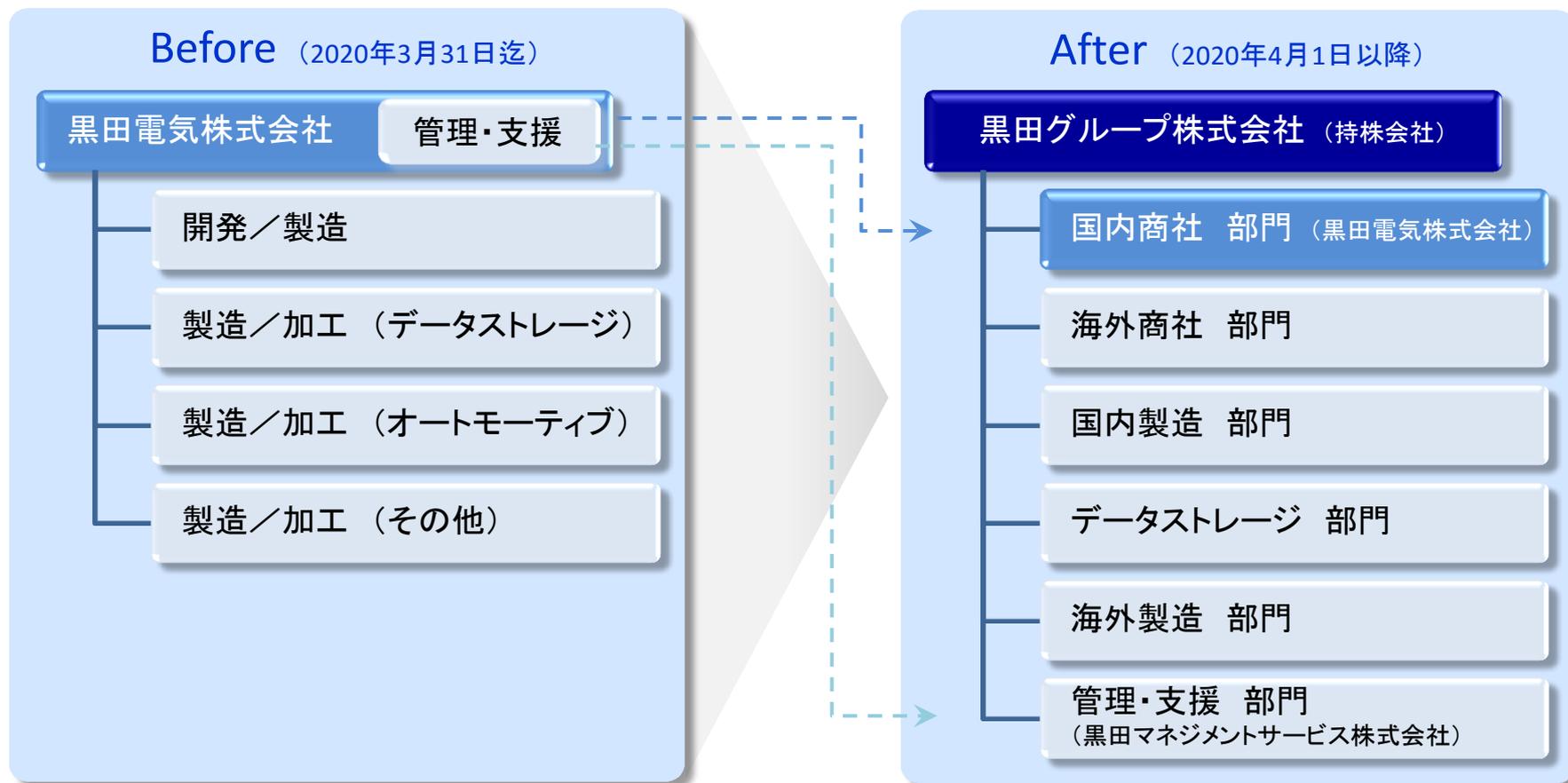
黒田グループ株式会社

目次

1. 新体制について	
(1) 持株会社体制への移行	・・・ 3
(2) 黒田グループ組織図	・・・ 4
2. 事業運営基本方針	・・・ 5
3. ガバナンスの再構築と構築	・・・ 6
4. 事業紹介	・・・ 7

1. 新体制について (1) 持株会社体制への移行

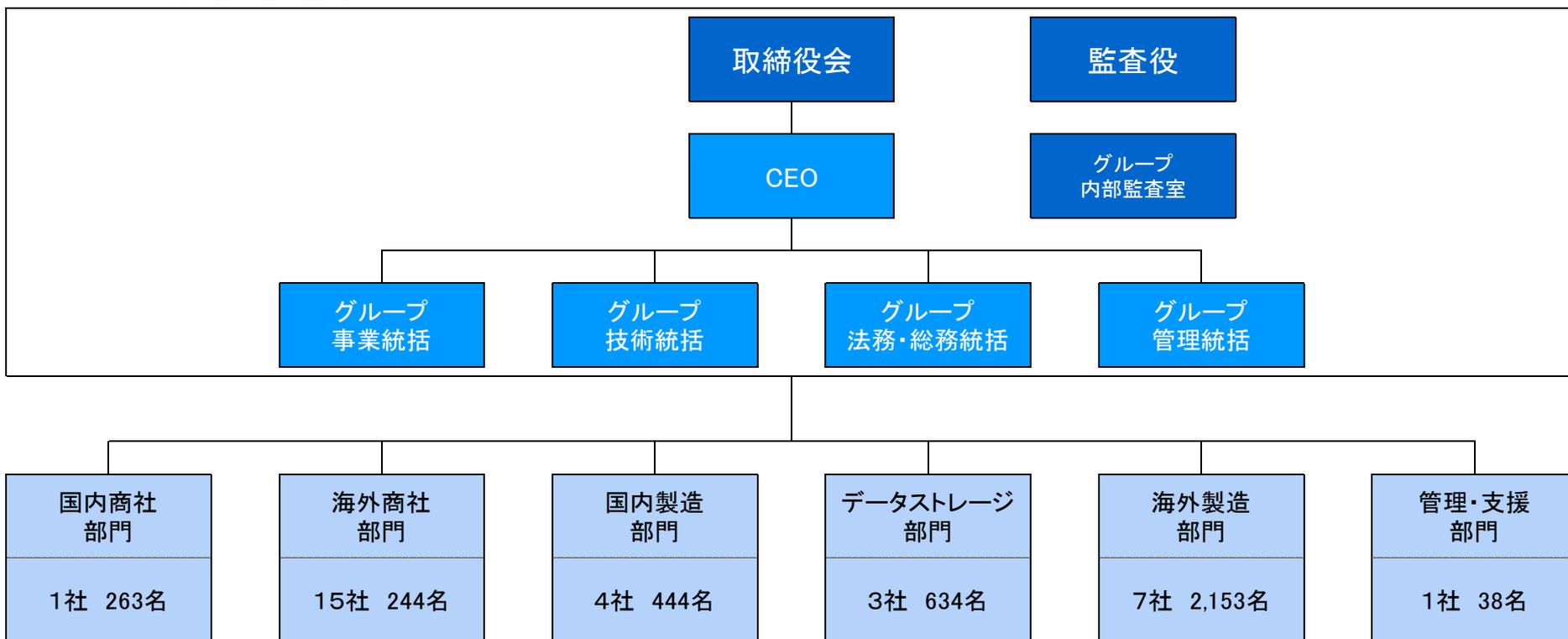
- 新体制移行の目的
- 黒田グループに求められるガバナンスの再構築と構築
 - 費用対効果の見える化とふりかえり
 - それぞれの事業における絞り込みとカスタマイズ



1. 新体制について (2) 黒田グループ組織図

黒田グループ組織 (2020年4月1日付)

黒田グループ株式会社 組織



従業員数 計 3,776名
(2019年12月末現在)

2. 事業運営基本方針

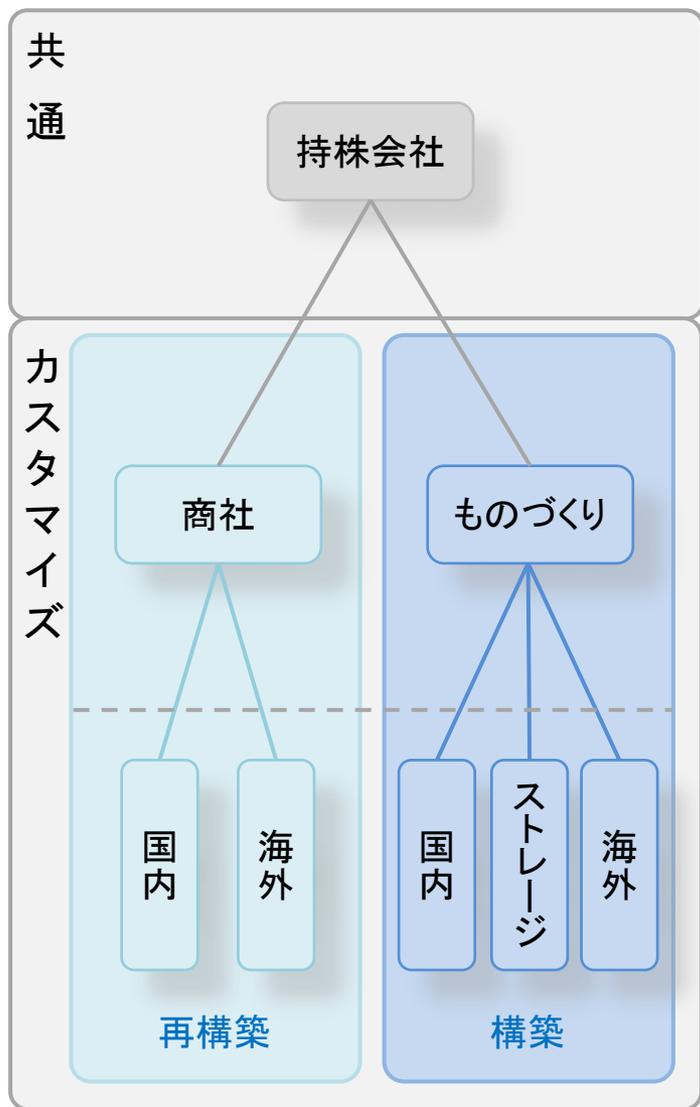
「価値をつくり

お客様によるこんでいただく」

地域(どこで) × 顧客(だれに) × カスタマイズ(なにを)
の視点でNo.1を創り No.1を増やしていく

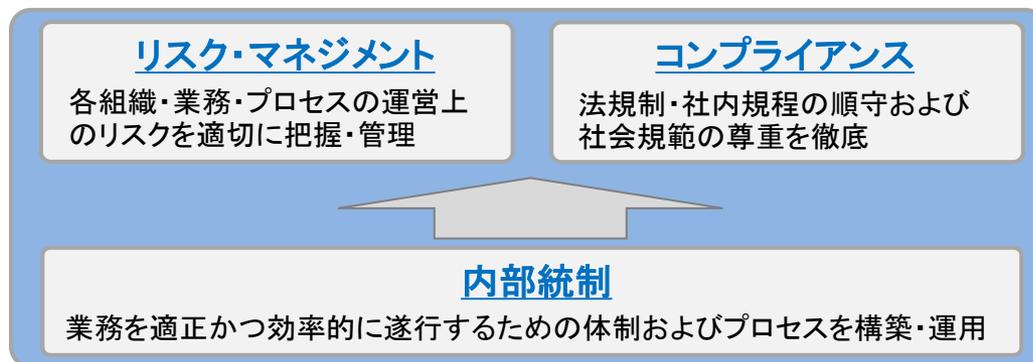
事業を強くする しくみ づくり

3. ガバナンスの再構築と構築



ガバナンス（義務と責任）

- ① 行動指針、企業理念の浸透
- ② リスクマネジメント体制の整備
- ③ コンプライアンス体制の確立
- ④ 権限と責任の明確化



目的：黒田グループの**事業の継続**

対応具体例（事業／地域ごとにカスタマイズ）

- ガイドライン制定、教育の実施
- 人事制度の見直し
- 環境への取り組み
- BCP（事業継続計画）の策定
- 財務リスクへの対応
- 供給責任、品質責任

4. 事業紹介

国内商社

《事業内容》

主に自動車業界やエレクトロニクス業界のお客様に対して、電子部品や電気材料等を販売

《強み》

- 国内外の様々な仕入元様の製品の最適な販売提案
- お客様の課題を読み取り、課題解決を提案するソリューション型ビジネス

営業11拠点、物流6拠点

海外商社

《事業内容》

海外のお客様に国内商社と一体となったサービスを提供することに加え、現地完結サービスを提供

《強み》

- 中国、香港、台湾、マレーシア、タイ、シンガポール、フィリピン、インドネシア、インド、チェコ、米国、メキシコに15社のネットワークを構築

中国、東アジア、東南アジア、欧州、北米

管理・支援

《事業内容》

グループに付加価値を生むマネジメントサービスの提供

《強み》

- 各事業に精通したグループ経営の支援体制
- 各国の会計・税務・法務等に精通した専門性ある人材

東京、大阪、中国

国内製造

《事業紹介》

- ・自動化設備の製造
- ・特殊印刷版の製造
- ・電子回路設計／基板設計の受託開発
- ・電設資材、電力資材等の製造



《強み》

- ニッチな業界で独自技術を活用した開発製造

神奈川、大阪、中国

データストレージ

《事業紹介》

ハードディスクドライブ(HDD)、ソリッドステートドライブ(SSD)用部品の製造



《強み》

- 長年培った加工技術と材料メーカーとのネットワークを活かし、お客様の品質要求を満たす機構部品の安定供給

タイ、日本、中国

海外製造

《事業紹介》

自動車業界を中心に、金型、金属部品、樹脂部品、複合品を製造



《強み》

- 各地域でお客様の要求に応える生産・供給体制

中国、ベトナム、インドネシア、メキシコ、タイ、日本

End of File